

事への参加や特別支援学校との交流があります。地域行事では、「ごごごご祭」という町全体のお祭りに多くの中学生ボランティアと共に参加し、地域の幅広い世代の皆様と触れ合う貴重な機会となっております。

また、特別支援学校との交流では母親委員長が中心となり、築まつりやクリスマス会などの学校行事に参加し、特別支援学校の生徒達との交流する機会となっております。

土岐津中学校 P T A は今後もこのような取組みを続けることが子ども達の心豊かな人間への成長の後押しになると信じて活動をしていきます。

「雪」親しむ会」を支える

下呂市立小坂小学校 P T A

小坂小学校では、毎年一月に「雪に親しむ会」という名の全校スキー教室を実施しています。

スキー場の閉鎖や、レジャーの多様化などから、スキーを楽しむ子どもたちが減ってきている中で貴重な行事となっています。



暖冬による雪不足や真冬の降雨など、近年は開催の危機にも見舞われてきました。安全管理面からの見直しの声もある中、P T A としてはこの行事の存続を強く望んでいます。

今年一月の会では、会員の 41% が、各学年別グループの技術指導や、低学年の支援ボランティアに参加協力できました。「やってみたらその通りにできたので、すごいと思いました」「来年も楽しみたいです」といった子どもたちの声が、この「雪に親しむ会」を支える私たちの励みとなっています。

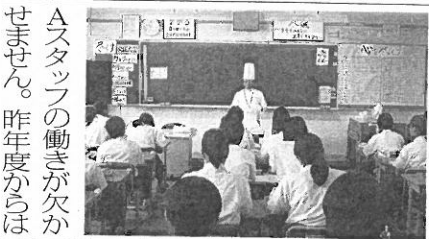
人がつながる「中学生からのハローワーク」

岐阜市立青山中学校 P T A

青山中 P T A が長年取り組んできている中学生からの「ハローワーク」。14 年目を迎えた今年も、41 名の講師を迎え、45 講座を開講しました。

トリマー、弁護士、ウエディングプランナー。職種はさまざまです

50 近くの講座を行うためには、前年度から準備をしています。また、当日は 100 名もの P T



校区の鸛山小、常磐小の 6 年生も参加していますので、各小学校の P T A の方の協力も得ています。まさしく地域をあげた取組みです。

こうした多くの人のつながりの中で成り立っている「ハローワーク」。これからも青山中 P T A は大切にしていきたいです。

「子どもと共に自分から」

各務原市立那加第一小学校 P T A

昨年度、那加第一小学校では自分から「みんなど」というスローガンの下、自分で考え、周りの人と共に行動する力をつけられるよう、取組んできました。今年度は、それに「一歩前進」という言葉をプラスして取組んでいます。

先日、一回目の P T A



主催の挨拶運動を行いました。「一歩前進」ということで、子ども達が、自分から挨拶と一緒に会釈もできるよう、事前に役員さん達にも、挨拶と会釈をお願いしておきました。そして当日、自分から大人と目を合わせよう、と、じっと顔を見ながら挨拶をしてくれる子ども達の姿に、私達も朝から元気をもらいました。

子ども達は大人の姿をよく見えています。大人も子ども達と共に「自分から」みんな、一歩前進」を心に置きながら、日々生活していきたいと思っ挨拶運動でした。

大人も学び、家庭・地域・学校で見届ける！

山県市立美山小学校 P T A

美山小学校 P T A では本年度の活動の重点の一つとして、「情報モラル指導」に取り組んでいます。昨年度より、全ての保護者と 4、6 年生児童を対象に行っています。また、児童への指導を学期に 1 回行い、そこで学んだ内容で会話することの大切さを

が分かりました。「ごん」が分りました。寄せられました。

本年度は、ノーメニアデー等で生み出された時間を、親子で触れ合える時間となるように取組んでいます。

みんなで見守り活動

瑞穂市立南小学校 P T A

「みんなの学校、みんな P T A 活動」のスローガンの下、地域みんなで見守り活動を見守っています。

毎月 1 日と 15 日の登校指導では、横断歩道の無いた差支など、通学路の危険だと思われ箇所を校外生活委員が立ち「おはようございます」と声をかけながら、子どもたちの安全な通学を見守っています。

また夕方、保護者が代わって行う安全パトロールの他に、ボランティアによるパトロールも行っています。現在 200 以上の保護者や祖父地域のの方々ボランティアとして御協力いただいています。

時間の都合がつく中で安全パトロールを着用し、犬の散歩やオーキックなどをしていただけですが、地域

広報紙コンクール評

昨年 4 月から今年の 3 月までに発行された P T A の広報紙を対象に、審査が行われました。

審査は、次の 7 つの観点をポイント(○)数字に換算して行われました。

- 1、特集に取り組んでいるか(○)企画(の積極性)
- 2、内容を掘り下げているか(○)記述内容の積極性
- 3、P T A 活動の実態が掲載されているか(○) P T A の主体性
- 4、地域への広がりを感じられるか(○)地域との連携感
- 5、見出しや写真(の)「こだわり」や工夫を感じられるか(○)アイディア

6、会員の声が反映されているか(○)読者参加

7、読みやすいか、親みやすいか(○)読者のイメージ

今回も、多くの広報紙の紙面を占めていた学校行事の写真でした。学校行事を P T A の広報紙で会員に報せるのは行事が行われて 2、3 月過ぎになります。

学校行事を月遅れ紹介する時、行事直後感動は色あせて行事をい出すに過ぎません。か子どもたちはそのにも、様々な行事や活を体験し、成長しています。協力し合い、理解し合い、認め合い、信頼